



東日本大震災復興祈願

# 水天宮 奉納演奏の「ご案内」

東日本大震災被災支援の為、岩手県陸前高田市「奇跡の一本松」の木片を魂柱として用いたヴァイオリンを千人のヴァオリニストが、弾き継いでく「千の音色でつなぐ絆」プロジェクトに賛同いたしました。  
この度水天宮は、被災地復興への想いを繋げる奉納演奏を行います。

日程 平成二十九年四月十五日(土)

時間 午前十一時より

場所 水天宮 境内



[ヴァイオリニスト]  
廣田 真希



[ギター]  
特別出演 莊村 清志



TSUNAMI VIOLIN [津波ヴァイオリン]

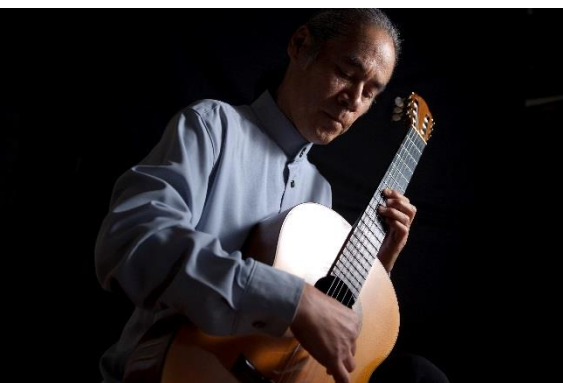
# 【出演者プロフィール】

## ヴァイオリニスト 廣田 真希プロフィール



1994年、スイス・チューリッヒ生まれ。2005年、チューリッヒ音楽大学に、全審査員満票のもと最年少で入学、同年、スイスジュニアコンクールソロ部門全国大会第二位、特別賞受賞。2007年、スイスジュニアコンクール室内楽部門全国大会第一位、特別賞受賞。2009年、チューリッヒ・Villa Grunholzerにて、デビューリサイタルを開催。2012年、当時のスイス連邦大統領、ウエリ・マウレル氏同席のコンサートにソリストとして招かれ演奏し、称賛を受ける。2012年、オーストリア国立グラーツ音楽大学にて、シルヴィア・マルコヴィッチ教授に師事、2016年2月に最高点で卒業。同年、ドイツのロベルト・シューマン大学デュッセルドルフに入学。チューリッヒ及び東京で演奏多数。

## ギタリスト 莊村 清志【特別出演】プロフィール



9歳からギターを始める。1963年に巨匠イエペスに認められ、翌年スペインで師事。1969年の日本デビューで、「テクニク、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。1971年には北米各都市で28回にのぼる公演を開き、国際的評価を確実なものにする。1974年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に講師として出演し、一躍、日本全国にその名と実力が知られることになった。2008年にはビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。2013年12月にはCD「アルハンブラの思い出」をリリース、自身のルーツであるスペイン音楽に光を当て名演を聴かせている。2014年デビュー45周年を記念して東京にて大友直人指揮東京都交響楽団と協奏曲3曲を演奏したほか、各地にてリサイタルを行い、好評を博した。現在、東京音楽大学客員教授。

## ピアニスト 多賀 ひとみプロフィール



桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。東海大学大学院芸術学研究科修了。1983年ウィーン国立アカデミーにてA. イエンナー氏に師事。ウィーン市アウエルスベルグ宮殿における演奏会に出演。アマデウス管弦楽団とグリーグの協奏曲を協演。1989～1990年ザルツブルグのモーツァルテウム音楽院夏期講習にてA.ヤシンスキ氏に師事。ヴィンナーザールにおけるアカデミーコンサートに出演。2005年東海大学吹奏楽研究会とガーシェインの「ラブソディー・イン・ブルー」を協演。独奏・伴奏・室内楽の分野で、NHK-FM、CD録音など活躍中。松崎俊三兼松雅子、井内澄子の各氏に師事。現在、東海大学教養学部芸術学科講師。



## TSUNAMI VIOLIN 「津波ヴァイオリン」

震災後、被災地の至るところに大量の流木をヴァイオリンとして生まれ変わらせることで、東北の故郷の記憶や思い出を、音色として語り継いでいきたい想いから、流された楓と松を用いてヴァイオリンが製作された「津波ヴァイオリン」。被災地復興の旗印となるよう願いを込めて、魂柱には陸前高田「奇跡の一本松」の木片が用いられ、裏面にその姿が描かれています。

【お問い合わせ】

水 天 宮

〒103-0014 東京都中央区日本橋蠣殻町2-4-1

電 話：03-3666-7195 URL：http://www.suitengu.or.jp